



脇町ロータリークラブ

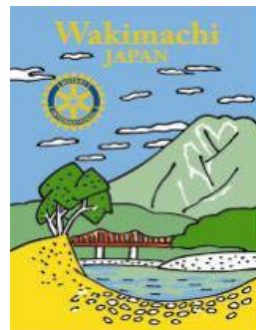
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2020年11月26日 木曜日

第20回例会 No.2734

会員総数: 40名 出席率: 77.5%



◎会長挨拶

白川会長 コロナ禍の状況の中、唯一の楽しみは何と言ってもスポーツ観戦ですね。昨日は野球の日本シリーズでソフトバンクフォークスがあのジャイアンツを圧勝して日本一になりました。Jリーグでは川崎フロンターレが優勝しました、同日に優勝が決まるのは珍しい事だそうです。そして、大相撲です。大関貴景勝が照ノ富士を優勝決定戦で破り優勝しました。両横綱が休場の中ですが、それなりに盛り上がったと思います。若手の躍進が目立つ中、元大関琴奨菊が引退しました。彼は、相撲が大好きで人柄も良く、よい親方になって弟子を指導すると思います。そして巋員にしております琴勝峰が勝ち越しました。未来の大器にける期待は多大なものがあります、彼は大関、いや横綱になる雰囲気があります。皆様も是非今後を見守っていただき応援を宜しくお願い致します。

さて、このようなスポーツでもやはり大切なのは「間」です。良い「間」が出来れば勝てるし、「間」が悪ければ負けます。私達の日常でもやはり「間」は大切です。「間」が違えば「間違い」。「間」が抜ければ「間抜け」です。そしてもっと大切なのが「間」に「魔」を入れない事です。「間」は「魔」なり、とも申します。特に現在のコロナ禍においては大切な事です。良い「間」を取って行きましょう。

本日も宜しくお願い申し上げます。

◎幹事報告

古田幹事 到着週報 ●鴨島RC、洲本RC、阿波池田RC、各RCより

◎卓話

脇町稲田会副会長
逢坂俊男様

皆さんこんにちは。私はかつて脇町高校で教員をしてまいりました。今日は竹澤寛三郎についてお話いたします。脇町拝原出身の稲田猪尻侍です。明治元年、鳥羽伏見の戦い、戊辰戦争において禁中に召し出され、今の岐阜県の笠松・飛騨人民を王政に帰服させよと、岩倉具視から口達を受けて官軍先鋒として百五十人の門弟、家系の者、有志を引率しました。竹澤隊は笠松陣屋を収容し天領としました。さら飛騨高山陣屋に入り、この地も天領として取り上げました。岐阜県は日本の真ん中であり官軍が江戸に行くのには非常に重要な場所をここを抑え込み江戸進出に大きな役目を果たしました。尾張藩は勤皇藩だったのでここから東の地は全て押さえていきました。高山や笠松の資料館ではこれらの功績がいろいろな資料とともに展示されています。明治維新にも大きな影響を与えたこのような人物が、稲田侍であり脇町出身だったのです。今でも高山の人々には竹澤寛三郎の行ったことは非常に尊敬されています。猪尻侍はとても特異で素晴らしい人々だったみたいです。今日の皆さんに配布しています資料は「戊辰戦争における竹澤寛三郎の功績図録」「美濃笠松御用所の高札」「竹澤英二郎氏に届いた戊辰戦争の官軍友軍 森市三郎氏からの手紙」「美濃沿革誌 竹澤寛三郎門人 森市三郎記」です。また「山の民」という本に今日お話したことを詳しく書かれていますので機会がありましたら是非ご一読ください。

ひとりごと 逢坂先生の稲田侍の話。本当に勉強になりました。これからも脇町に関する歴史を一つずつ紐解いていきたいと思えます。ちなみに家内の和代ちゃんは、先生の教え子であり、担任だったみたいです。その節は大変お世話になりました。

◎ニコニコボックス

藤村会員、川原会員

次回例会	2020年12月 3日(木) 12:30より 四季料理 森友 WEB会議 併用開催
卓話	千葉会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

一井会員、木下会員、郷司会員、橋本会員、秦会員、藤川会員、藤村会員、藤原会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。